

みらかホールディングス株式会社
2018年度（2019年3月期）
第1四半期 業績概況

2018年 7月 31日

※ 本資料では、記載している部分を除いて、日本基準(J-GAAP)に基づく数値にて開示しております。

※ 本資料では、数値は原則として表示数値の単位未満で四捨五入しております。

※ 各事業名については以下のとおり省略する場合があります。

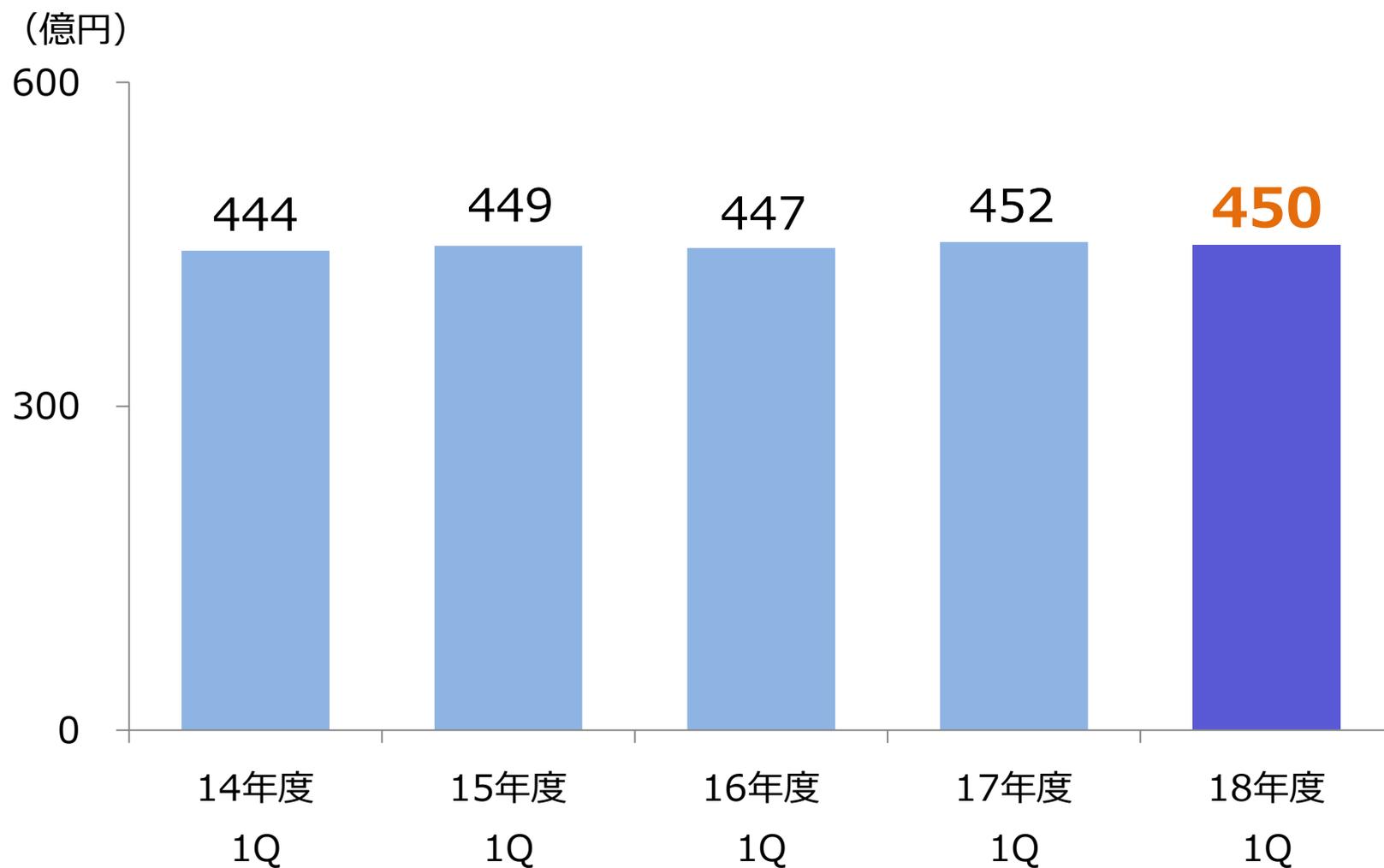
CLT：受託臨床検査事業 IVD：臨床検査薬事業 HR：ヘルスケア関連事業

※ 本資料で用いている為替レートは以下の通りです。

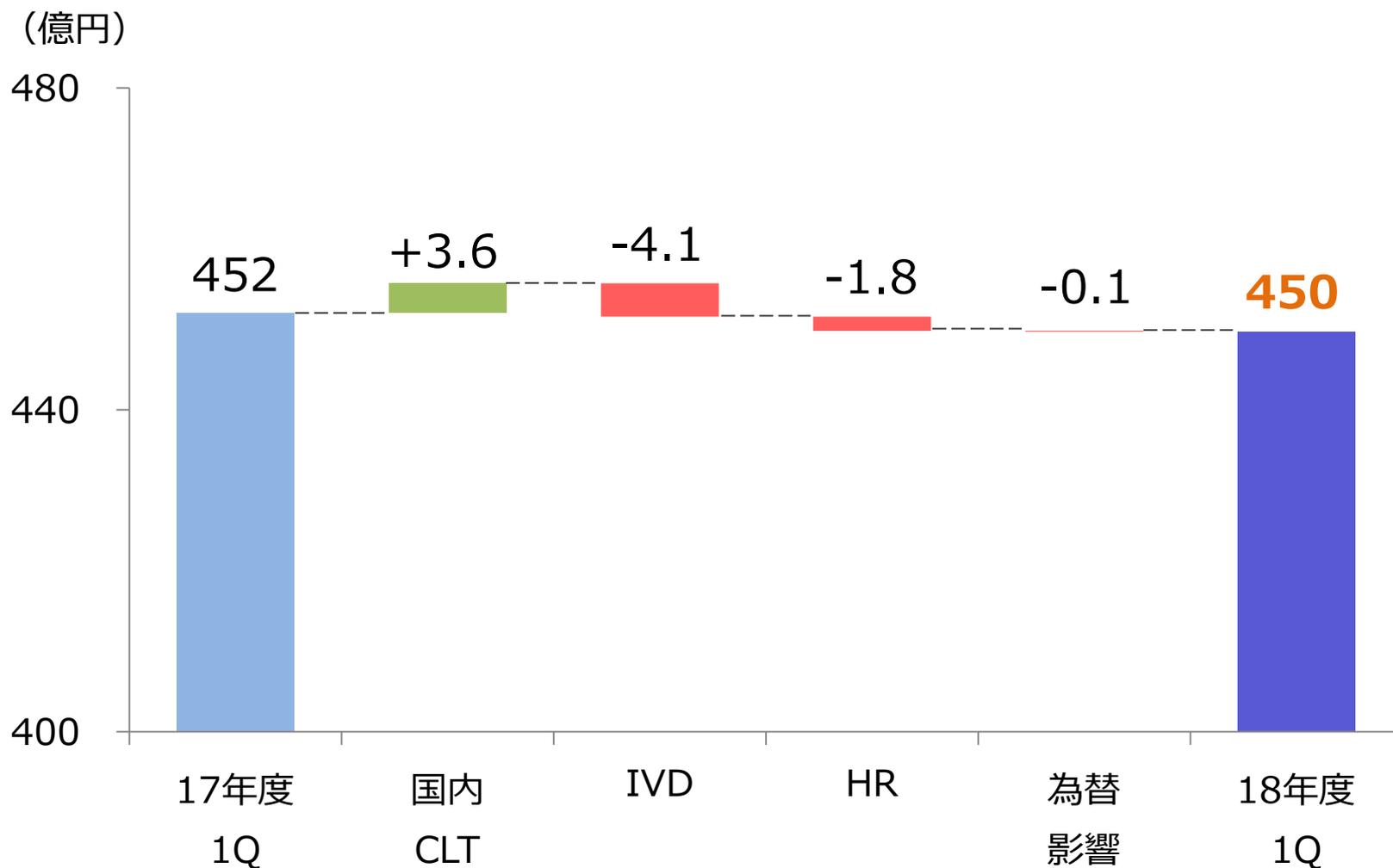
2017年度1Q：1USD = 111.11 JPY 1EURO = 122.21 JPY

2018年度1Q：1USD = 109.08 JPY 1EURO = 130.06 JPY

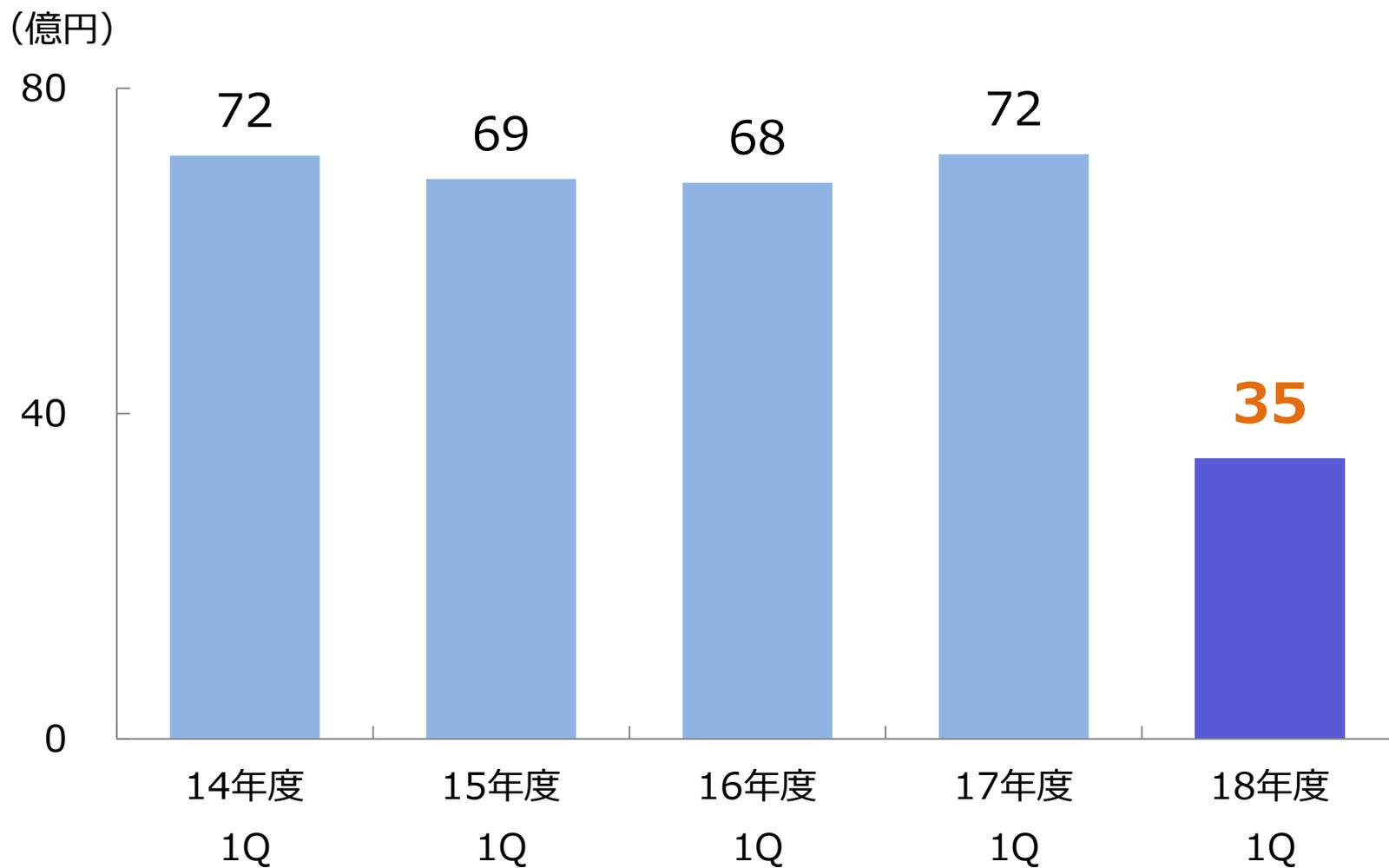
連結売上高 推移 (海外CLTを除く)



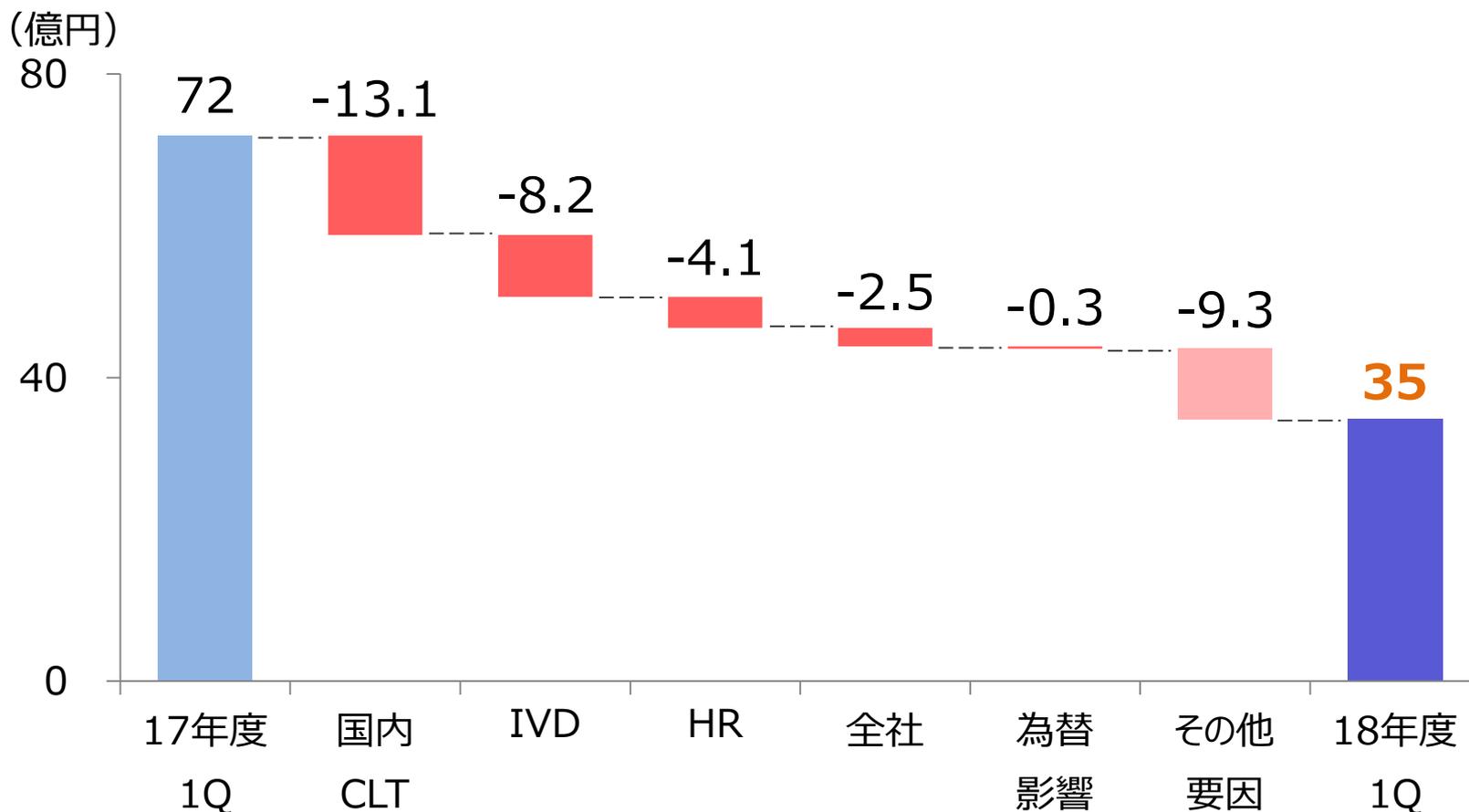
連結売上高 対前年同期比較 (海外CLTを除く)



連結営業利益 推移 (海外CLTを除く)



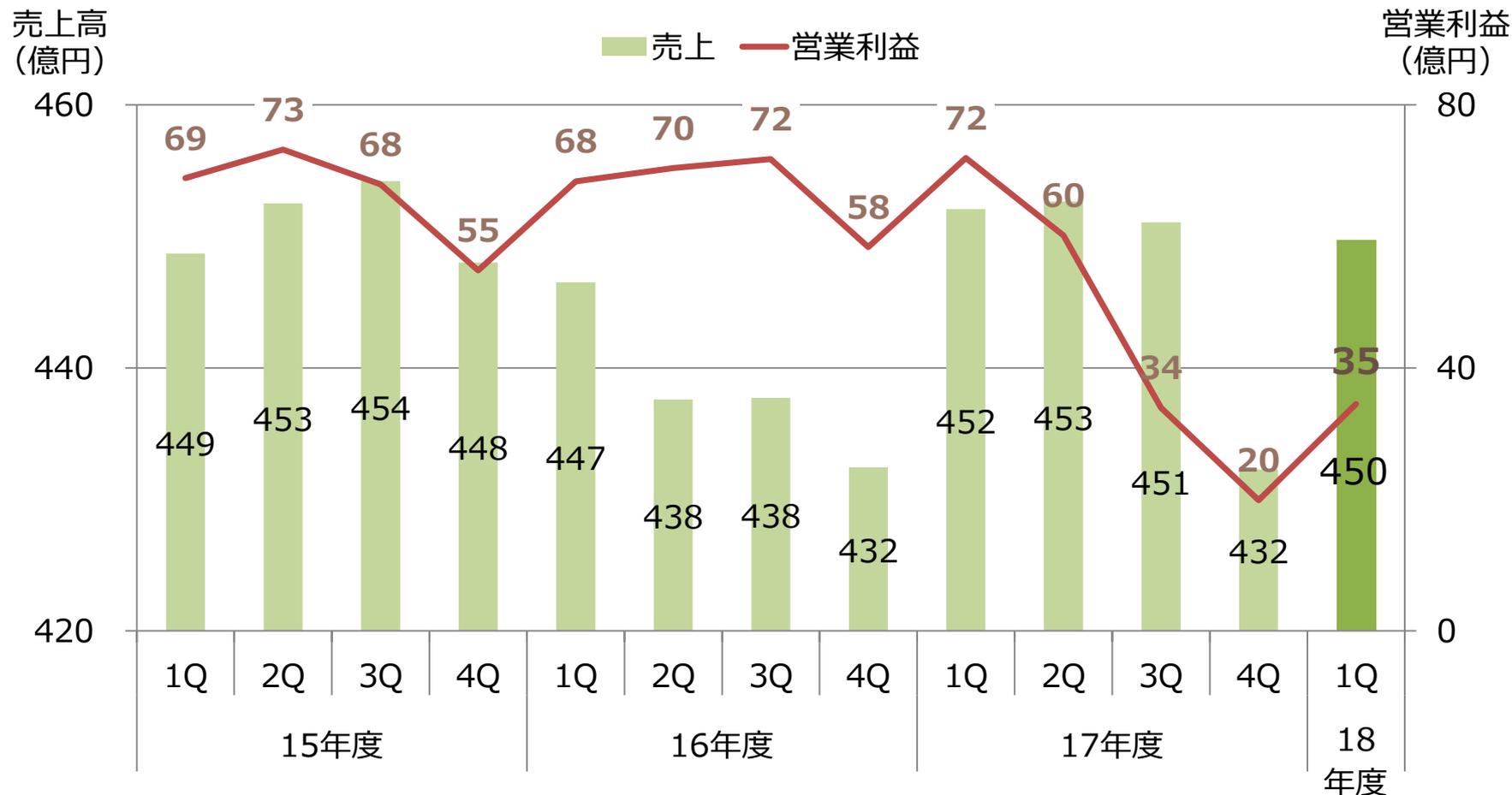
連結営業利益 対前年同期比較 (海外CLTを除く)



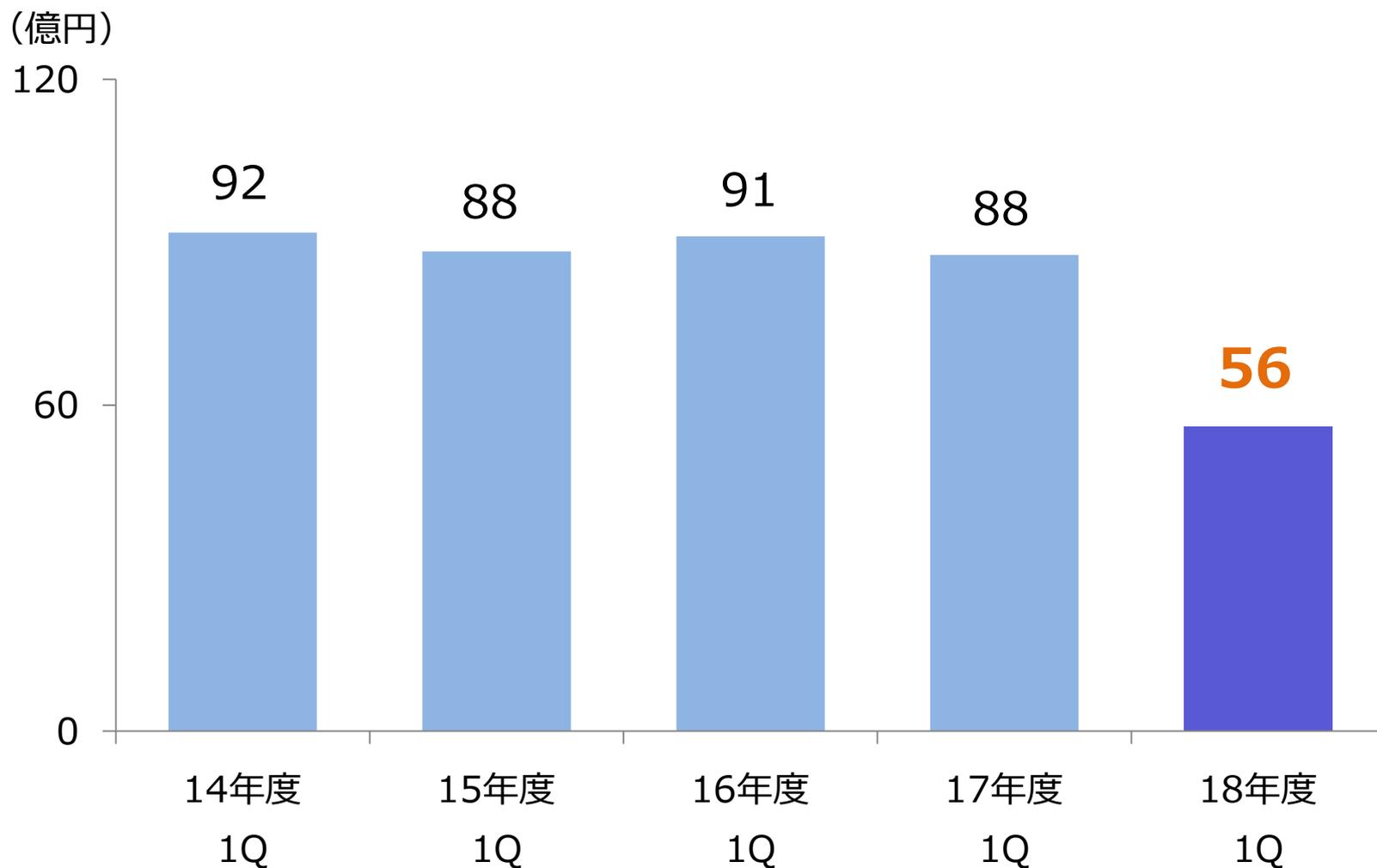
その他要因：施設環境改善、業務効率化、コンサルティング費用等
1Q：9.3億円、2Q：4.0億円（見込）
※下期は発生しない見込み

四半期毎の業績推移 (海外CLTを除く)

前四半期対比では増収、増益

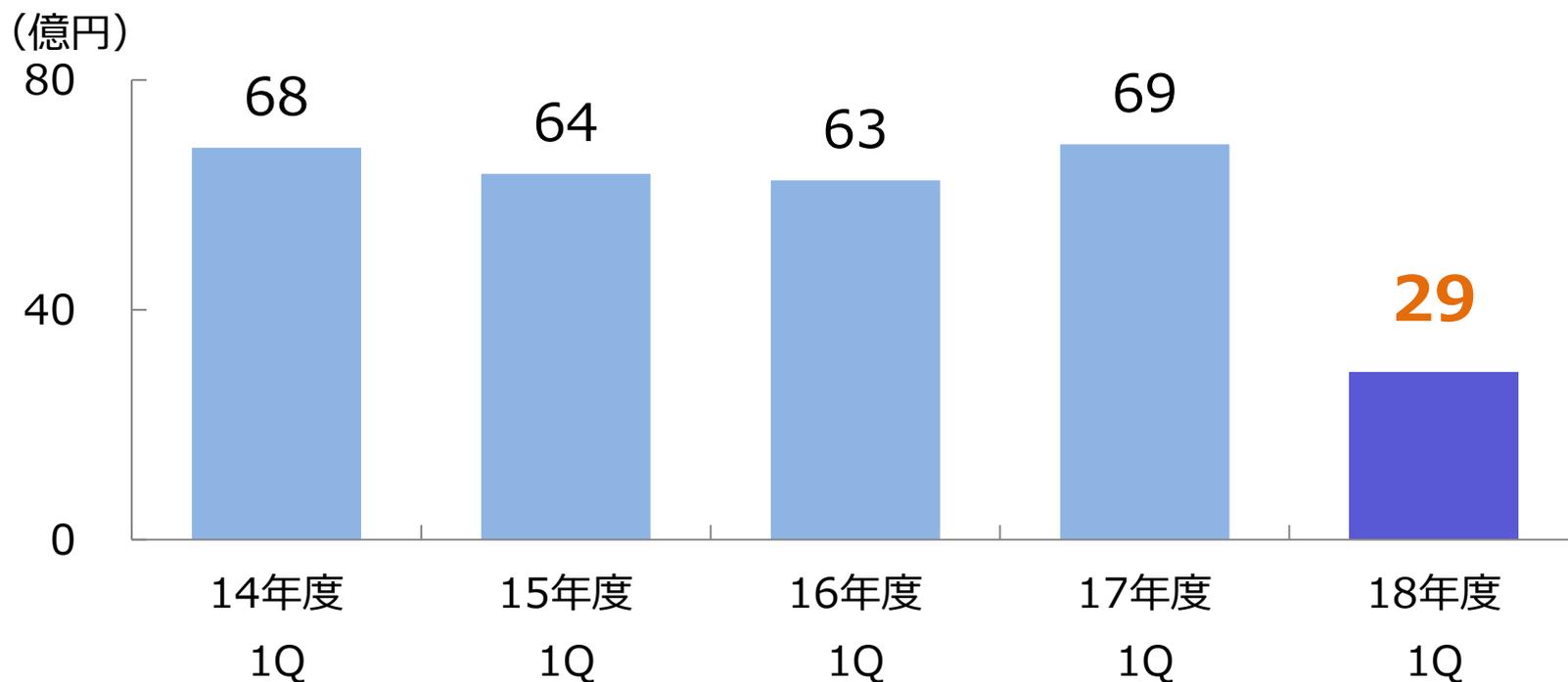


EBITDAの推移 (海外CLTを除く)



※ EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

連結経常利益 推移



主な営業外損失

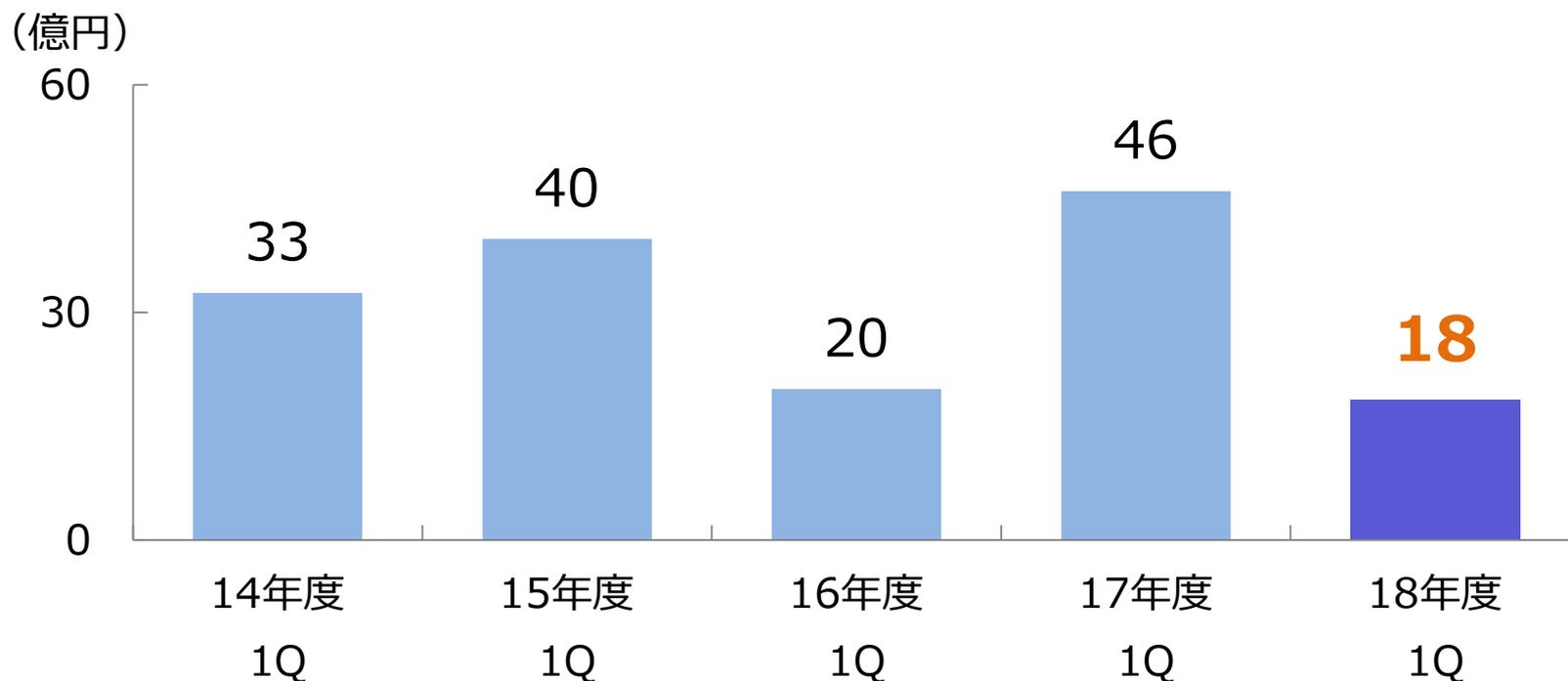
【2017年度1Q】

● 持分法による投資損失 -2億円

【2018年度1Q】

● 持分法による投資損失 -5億円

連結当期純利益 推移



主な特別損失

【2017年度1Q】

- (特記事項なし)

【2018年度1Q】

- 補償損失引当金繰入額 -3億円
(為替変動による影響)

対前年同期比一覽 (海外CLTを除く)

(億円)

	17年度 1Q	17年度 2Q	17年度 3Q	17年度 4Q	18年度 1Q	対前年同期増減	
売上高	452	453	451	432	450	-2.4	-0.5%
国内CLT	268	267	265	254	272	+3.6	+1.4%
IVD	114	114	116	109	110	-4.2	-3.7%
HR	70	71	70	70	69	-1.8	-2.5%
営業利益 ※1	72 15.9% ※3	60	34	20	35 7.7% ※3	-37.4	-52.0%
国内CLT	31 11.6%	30	12	11	13 4.6%	-18.5	-59.6%
IVD	33 28.9%	30	25	11	21 19.1%	-11.9	-36.3%
HR	9 13.3%	6	4	5	5 7.6%	-4.1	-44.1%
EBITDA ※2	88 19.4%	76	52	41	56 12.5%	-31.6	-36.1%

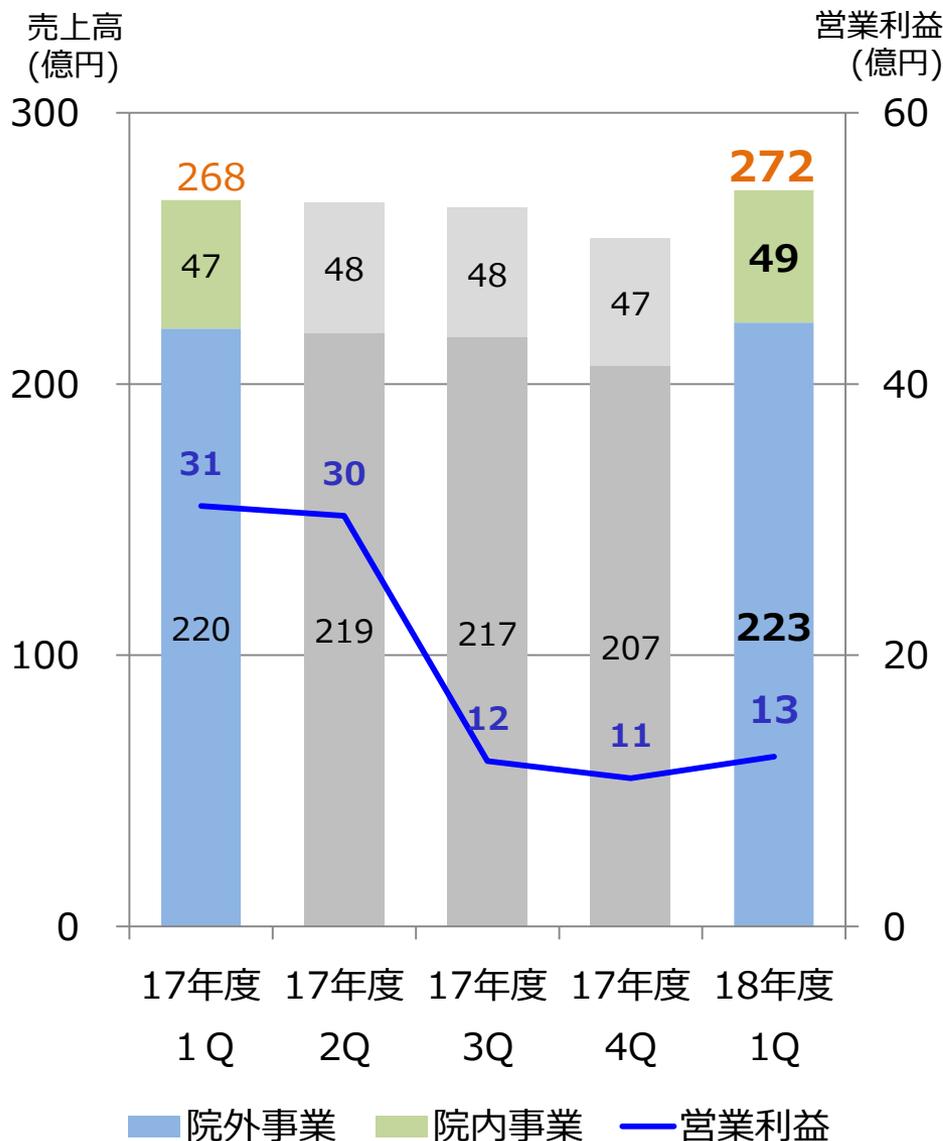
※1 全社費用およびセグメント間取引消去を含む

※2 EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

※3 各項目の右肩数字は、各売上に対する利益率

国内CLT事業

※ 対前年同期比



増収(+4億円)、減益(-18億円)

業務量は増加：テスト数 +7.7%

- 新規顧客の獲得

価格下落の影響：-3.2%

- 顧客（病院）からの値下げ要求の強まり

⇒ 市場シェアの拡大、業務効率改善による
収益拡大を継続させていく

売上

◆ 院内事業(+1.3億円、+2.8%)

- 前年度獲得顧客からの売上寄与

◆ 院外事業(+2.3億円、+1.1%)

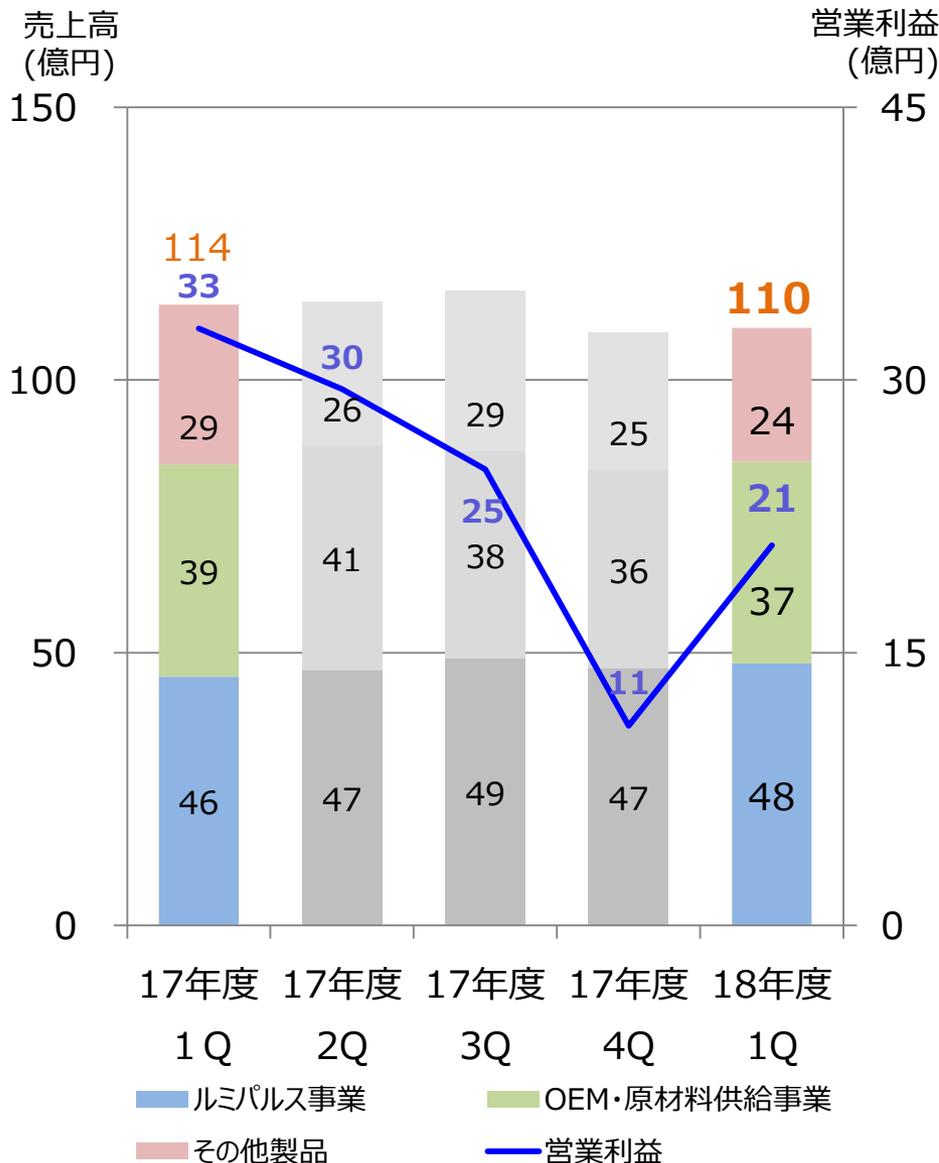
- 新規項目拡販及び健診事業での増収

営業利益

- 減価償却費、人件費等の増加

- その他費用

※ 対前年同期比



減収(-4億円)、減益(-12億円)

売上

◆ ルミパルス事業

- 病院・検査センターの試薬売上は順調に伸長
 - 国内：+7%（大型機の台数増）
- 献血者の減により日赤事業は減収

◆ OEM・原材料供給事業

- 年度内での期ずれ影響

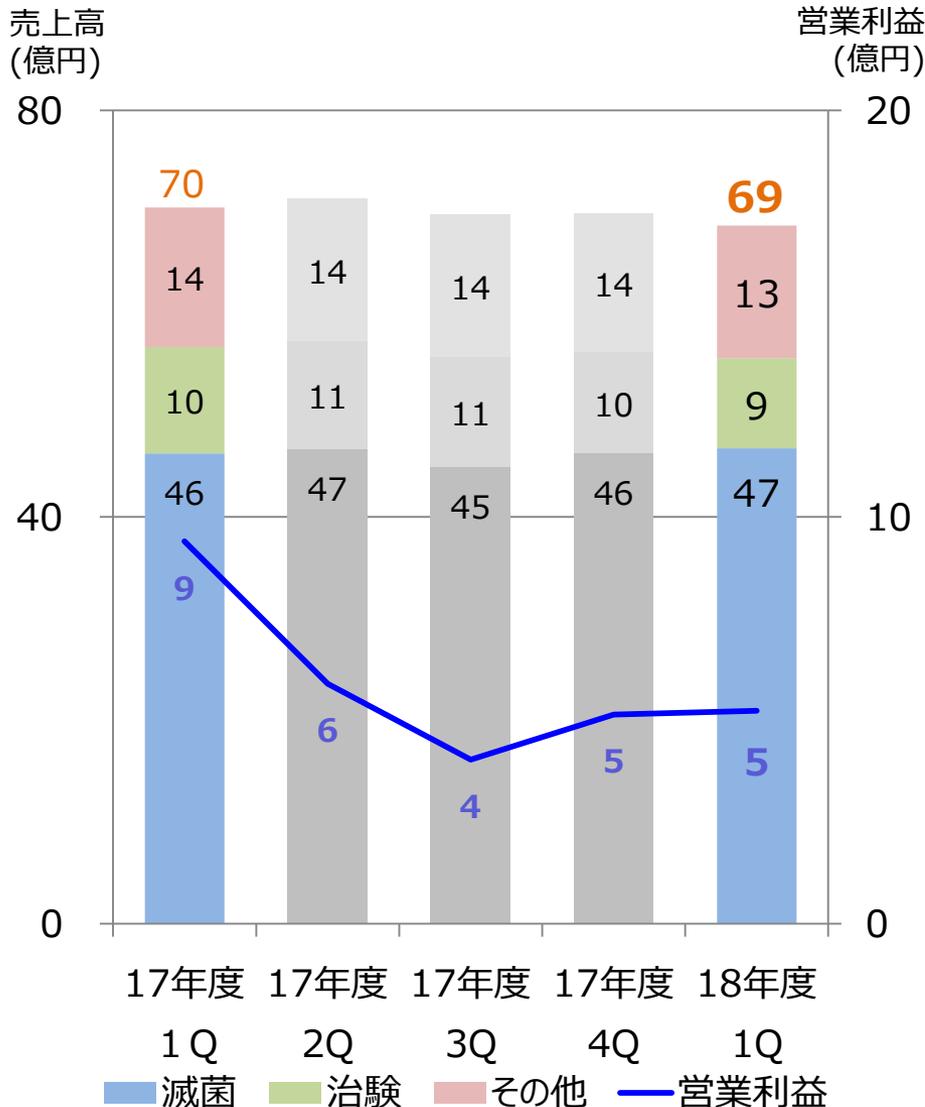
◆ その他製品

- 海外既存製品の終売
- POCTの減収

営業利益

- R&D費用・人件費の増加等
- その他費用

※ 対前年同期比



減収(-2億円)、減益 (-4億円)

- ◆ 減菌事業
増収(+0.5億円)、減益(-2.1億円)
- ◆ 治験事業
減収(-1.6億円)、減益(-0.7億円)
 - 売上発現までの期間が長い
臨床研究サポートヘシフト
 - あすも臨床の連結除外による減収
- ◆ その他事業
減収(-0.7億円)、減益(-1.4億円)

重要施策における主要KPI

CLT事業	2018年度 1Q増減 ^{※1}	2017年度 通期増減(参考)
院内検査受託施設 純増減数	+10	+15
開業医顧客 純増減数	+202	+516

IVD事業			
ルミパルス 設置台数 純増減数	国内 ^{※2}	+7	+1
	海外	+28	+35
グループ内取引金額 (億円)		+1.1	+4.0

※1 数値はいずれも2018年1Q末時点での対2017年度末純増減数

※2 グループ内・グループ外設置の総数

Appendix

対前年同期比一覧（海外CLTを含む）

（億円）

	17年度1Q	18年度1Q	対前年同期増減	
売上高	522	450	- 72.0	-13.8%
CLT	337	272	-66.0	-19.5%
IVD	114	110	-4.2	-3.7%
HR	70	69	-1.8	-2.5%
営業利益 ※1	72 13.8% ※3	34 7.6% ※3	-37.7	-52.3%
CLT	31 9.2%	12 4.6%	-18.8	-60.2%
IVD	33 28.9%	21 19.1%	-11.9	-36.3%
HR	9 13.3%	5 7.6%	-4.1	-44.1%
経常利益	69 13.2%	29 6.5%	-39.6	-57.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	46 8.8%	18 4.1%	-27.6	-59.9%
EBITDA ※2	98 18.9%	56 12.4%	-42.5	-43.2%

※1 全社費用およびセグメント間取引消去を含みます(17年度1Q：-1.3億、18年度1Q：-4.2億円)

※2 EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

※3 各項目の右肩数字は、各売上に対する利益率を示しています

【連絡先】

みらかホールディングス株式会社

IR/SR部 TEL : 03-5909-3337

将来見通しに関する注意事項：

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。